

Fully Automatic Dicing Saw DFD6363

高いプロセス拡張性・φ300 mm対応フラッグシップモデル

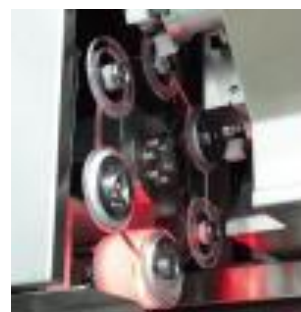
多様なアプリケーションに対応

フレーム搬送/ウェーハ搬送兼用※

- 標準ウェーハカセット(Φ200mm/Φ300mm)、FOUP カセットマルチ対応
- フルカット/ハーフカットなど、本機1台で多様なプロセスに対応
- 段取り替え工数の削減、段取り替えミス防止に貢献

ABC (Auto Blade Changer) 対応※

- ブレードライフエンドを自動検知し、ブレード交換から加工復帰までの全自動化により、装置ダウンタイムの最小化可能
- 加工ワーク変更に伴うブレード交換時の品種間違いを防止可能
- トレーサビリティ向上



ABCユニット部

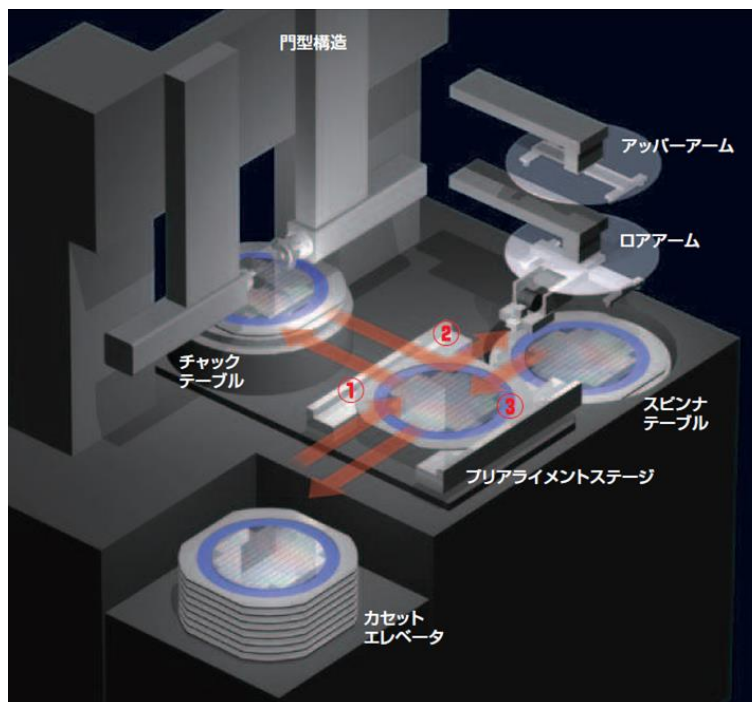
基本性能の向上

- 19インチモニター採用、視認性の高いGUIによりユーザビリティを向上
- 多軸同期制御による軸動作の最適化を図り、加工時間短縮に貢献
- 新型NCS(Non-Contact Setup)による生産性向上※
- 新開発 1.8kW スピンドル (60,000 min⁻¹)を搭載、安定した加工を実現

※オプション



19インチモニター 1280px × 1024px

**ワークフローシステム**

- ① ロアームがカセットからワークを引き出し、プリアライメントステージでセンタリングを行った後、チェックテーブルへ → 切削 →
- ② アッパーアームがワークをスピナテーブルへ → 洗浄・乾燥 →
- ③ ロアームがワークをカセットに格納

仕様

仕様		単位	1.8kW, 高速回転	2.2kW
最大ワークサイズ		-	Φ 300	
X軸	切削可能範囲	mm	310	
	送り速度入力範囲	mm/sec	0.1 ~ 1,000	
Y軸	切削可能範囲	mm	310	
	インデックスステップ	mm	0.0001	
	位置決め精度	mm	0.002以内/310 (単一誤差) 0.002以内/5	
Z軸	最大ストローク	mm	14.7 (φ 2ブレード時)	14.9 (φ 3ブレード時)
	移動分解能	mm	0.0000002	
	繰返し精度	mm	0.001	
θ 軸	最大回転角度	deg	380	
スピンドル	定格トルク	N・m	0.29(1.8kW) 0.19(高速回転)	0.7
	回転数範囲	min ⁻¹	6,000 ~ 60,000 (1.8kW) 20,000 ~ 80,000 (高速回転)	3,000 ~ 30,000
装置寸法	(W X D X H)	mm	1,200 x 1,550 x 1,800	
装置質量		kg	約1,800	

■ご使用条件

- ・ 大気圧露点-10~-20℃、残留油分0.1 ppm、濾過度0.01 μm/99.5 %以上のクリーンな空気を使用してください。
- ・ 機械設備位置の室温は設定値(20℃~25℃)に対し、変動幅±1℃以内に管理してください。
- ・ 切削水は室温+2℃(変動幅±1℃以内)、冷却水は室温と同じ(変動幅±1℃以内)に管理された水を使用してください。
- ・ その他、衝撃及び有感振動などの外部振動を避けてください。また、ファン、換気口、高熱発生装置、オイルミスト発生部等の近くに設置しないでください。
- ・ 本装置は、水を使用します。万一の漏水に備え、床面の防水処理および、排水処理がされた場所に設置してください。

※ 本仕様は、改良のためお断りなく変更させていただくことがありますので、ご確認の上、ご発注ください。

※ 本機に関するアプリケーション等は弊社営業までお問い合わせください。